

家 庭

「 家庭総合 」	単 位 数	2 単 位
	学科・学年・学級	普通科 第2学年1～4組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	食生活の科学と文化、次世代を育む知識・教養を養う学習します。その中で生活の営みを人の一生とかかわらせて総合的にとらえること、知識や技術を習得して、男女が協力し自分から進んで生活を創造する態度を身につけることを目標とします。
使用教科書・副教材等	家庭総合－自分らしい生き方とパートナーシップー 実教出版

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査	
	2年次の「家庭総合」の学習 について (1) 食生活をつくる ・人間と食べ物 ・健康と食事の科学 健康と食生活	4	「家庭総合」を学習するにあたって、学習の意義や内容・方法・評価について理解します。 人間と食べ物のかかわりについて長い歴史をふり返り、現在も変わりつつある食生活の現状を考察して、これからの食生活のあり方について考えを深めます。食事について、おもに栄養的な面から理解します。	調理実習 3回を予定しています	定期 考 査
第 1 学 期	栄養と食品のかかわり ・食事をつくる みんなで作る食事 献立作成	5 6	食生活と健康との関係について知識を整理し、自分や家族の健康を食生活から支えていこうとする態度を養います。炭水化物・脂質・たんぱく質・ビタミン・無機質の働きと、それらを多く含む食品について理解します。 (平行して調理実習を行い、基本的な調理技術を習得します)		
【課題・提出物等】調理実習の記録・実技テスト・ノート・授業のプリント					
【第1学期の評価方法】定期考査・実習・提出物・実技テスト・授業態度					
第 2 学 期	食品の選び方と安全 ・食生活をデザインする みんなで作る食事 献立作成 栄養所要量と食品群別 摂取量	9 10 11	食事をつくることを調理だけに限定せず、市販食品の組合せや外食・中食などを含めて考えることや誰もが食事づくりを担うことの大切さを理解します。 献立作成の方法や、何をどれだけ食べたらよいか、ライフステージによって異なる食生活について理解します。 (平行して調理実習を行う)	調理実習 4～5回を予定しています	定期 考 査

	子供とかかわって生きる ・子どもの世界と出会う ・心身のゆたかな発達を	12	大人とは違う子どもの発想や独自の思考方法が作る子どもの世界を思い出し、子どもとどう関わっていけばよいのかを考えます。 子どもの誕生、子どもの発達、子どもの生活と遊びについて、実例をもとに具体的に理解します。		
【課題・提出物等】調理実習の記録・実技テスト・ノート・授業のプリント					
【第2学期の評価方法】定期考査・実習・提出物・実技テスト・授業態度					
第3学期	・親と社会の役割と保育	1	子どもの人間形成にとって親のかかわり方が重要であること、親の保育責任とそれをサポートする方法について理解し、子どもを生み育てることの意義について考えます。		定期考査
	・すべての子どもとすこやかに	2	児童福祉の基本的な考え方や子どもを取り巻く環境の変化について理解します。		
		3			
【課題・提出物等】授業のプリント・ノート					
【第3学期の評価方法】学年末考査・提出物の状況・学習への参加態度で評価します。					
【年間の学習状況の評価方法】1・2・3学期の成績の平均と、1年間の学習状況を総合的に判断し、年間の成績とします。					
確かな学力を身に付けるためのアドバイス	・授業で学習したことは家庭でも繰り返し行ってみることが大切です。家庭科で学習したことは今後の生活に必ず役立ちます。 ・家庭科の内容は技術面を含め地道にこつこつ取り組むことが大切です。なかなか上達しなくてもすぐに諦めず、自分は出来るようになりたいという気持ちとできる力があることを信じて取り組んでほしいと思います。				
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	・遅刻欠席をしないで下さい。 ・教具・教材は忘れずに準備してきてください。 ・欠席したときは次の授業で用意するもの等を確認しておいてください。 ・授業は楽しくやりたいと思いますが、けじめはきちんとつけてほしいです。 ・提出物の期限は守ってください。				

(2) 評価の観点、内容及び評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
関心・意欲・態度	家庭や地域の生活について関心を持ち、その充実・向上のために意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけているか。	学習活動への参加の仕方や態度 授業中使用するプリント ノート・授業態度
	家庭や地域の生活について思考を深め、課題を見つけて適切に判断し、解決のための工夫をす	定期考査 授業中使用するプリント

思考・判断	る能力を身につけているか。	実技テスト 実習
資料活用 の 技能・表現	家庭や地域の生活を充実・向上させるための基本的な技術を身につけ、それを的確に表現することができるか。	実技テスト 授業で使用するプリント 実習の記録
知識・理解	家庭生活の意義や役割を理解し、家庭や地域の生活を充実・向上させるための基本的な知識を身につけているか。	定期考査 実技テスト 授業で使用するプリント

3 担当者からのメッセージ

講義・実習など様々な学習形態を通して理解や関心を高めたいと思います。

家庭科の授業を通して様々な文化や考え方や生き方に接し、より柔軟で視野の広い考え方を身につけ幸せな人生を歩めることを期待しています。皆さんの生活に身近な問題を取り上げていきますので、ここで学んだ多くの技術・知識を今後の生活に役立ててもらいたいと思っています。皆さんとたくさんの意見交換をしながら楽しい授業にいきましょう。